



欧州ビジネス協会  
在日欧州（連合）商工会議所

# 自動車部品

主要な問題および提案

A 3D rendering of a blue and white globe representing Earth. The globe is surrounded by several small, stylized green cars with white wheels, positioned as if they are driving on the surface of the globe. The cars are arranged in a circular pattern around the globe.

# 自動車産業の グローバル化

# 自動車産業のグローバル化

## 年次現状報告：限られた進展

- ❑ EBCは、国際化が革新的な欧州企業にもたらす、新製品開発面や技術的な専門知識共有面で日本の自動車メーカーとの関係を強化する機会を歓迎する。
- ❑ 日本の自動車メーカーは、事業を発展させ、国内外の競争圧力に対応するために海外で提携を結ぶことが多くなっている。
- ❑ とはいえ、欧州の自動車部品/システムメーカーは、欧州の技術的な専門知識を日本の自動車メーカーに売り込むにあたり、なおも多くの難問に直面している。
- ❑ この面では、伝統的な系列がまだ存在し、障害をもたらすとともに競争のゆがみにつながっている。



# 自動車産業のグローバル化

## 年次現状報告：限られた進展

- ❑ 自由で開かれた競争は、より革新的で高品質の製品につながるだろう。それは日本のメーカーに恩恵をもたらすはずである。
- ❑ 日本車特有の要求事項というものも一般化しており、同一の会社内であっても、国内向けの生産と海外向けの生産で仕様が違うことも希ではない。
- ❑ したがって、自動車部品分野のグローバル化によりよく対応するため、日本が規制的枠組みを整合化することが肝要である。



# 自動車産業のグローバル化

## 提案

- EBCは、部品やシステムを調達するにあたって、自動車生産の技術、取引およびロジスティックな面を重視するよう、日本の自動車業界に対し強く望んでいる。グローバルな調達の増大とシングルプラットフォーム開発の一層の重視は、日本の業界の費用効率性にさらにプラスに働くことであろう。
- EBCは、自由で開かれた競争の適用と、系列企業への過度の依存の回避を提案する。
- 日本は、日本市場向けの再試験の必要性をなくすため、外国の試験結果を承認すべきである。



# 情報交換の促進

# 情報交換の促進

## 年次現状報告：限られた進展

- ❑ 1995年、日欧企業間の情報交換の促進を目的として、欧州自動車部品供給業者協会と日本の自動車メーカーとの直接の会議が設けられた。
- ❑ これらの会議は、製品、プラットフォーム、世界戦略など、自動車部品業界に影響を及ぼす重大な事柄に関連した、両者が共に関心を抱いている問題について討議するための、極めて効果的な場であることが実証されている。
- ❑ 次の会議の日程は、欧州自動車部品供給業者協会と日本自動車工業会のあいだで交渉中である。
- ❑ EBCは日本の業界上層部の参加を奨励する。EBCはまた、2011年5月18日から20日まで横浜で開催される予定の自動車技術会（JSAE）の人とくるまのテクノロジー展と春季大会で、大きな進展の可能性のあるものと理解している。

# 情報交換の促進

## 提案

EBCは、日本自動車業界の主要代表者が集う欧州での会議が継続されることを強く支持している。こうした会議は、欧州の自動車部品メーカーと日本の自動車メーカーとの相互理解を深めることにつながっており、将来は会議の範囲が拡大されて、日本でも開催されるようになることが望まれる。



# グリーン調達

# グリーン調達

## 年次現状報告：新たな問題

相当数の日本メーカーの購買部門は、「グリーン調達」要求事項を導入している。部品供給業者は、EUの特定有害物質使用制限指令（RoHS）のような「ネガティブリスト」への準拠を受け入れるのではなく、製造プロセスで使用される物質のリストを特に日本向けに作成することを要求される。

## 提案

- ❑ EBCは日本の自動車業界に対し、調達要求事項を定める際には、公正妥当と認められている国際慣行に従うよう要望する。
- ❑ 日本は、日本の規則と同等のものとして、RoHSへの準拠を承認すべきである。